

委員意見
◎こども・若者の居場所についてのご意見
青少年全体につながる居場所の提供という視点で計画に記載をしてほしい
◎こども・若者の声を聴く取組についてのご意見
コミュニケーションがとれないこども・若者が多い そういうこども・若者の意見をいかに拾っていくのが課題
こどもの声、当事者の声を拾い上げて、緩やかな繋がりを大事にする
◎ひきこもり等の支援についてのご意見
アウトリーチ的なことが大切 そういう視点を取り入れてほしい
ひきこもりの方が前に進むきっかけに地域活動が使えたらよい
現場でどう支援をつなげていくのかが見えるような計画 ひきこもりの家庭にどうアプローチしていくかが見えてくると計画が具体的になる
◎親や家庭への関わりについてのご意見
親の不安感や不調を支える仕組みづくりが必要
こどもが小さい頃から課題(家庭全体の課題を含む)をフォローしていく 将来に起こり得る課題を予防していくことに力を入れることが大切
◎社会の環境や地域の状況の変化についてのご意見
社会の価値観も変わっている中で、守り続けるところ、変えていかなければいけないところの見極めが大切
人と人の繋がりがなくなっている中で、こどもたちが健全に生活できる環境をまず作って欲しい
◎計画全般についてのご意見
1つの市でこれだけ大きな目標、事業に取り組むこと、実現は現実的には難しいのではないかしかながら、市や学校が最後の砦で踏ん張ってもらわないといけないこと
心のゆとりを生み出すことが大切 指標達成ばかりに追い詰められないように
骨子案重点推進項目案中の「みんなでつながる」という表現はどうか 繋がり方が有効でないといけない